

「2025年度学生生活アンケート」結果——学修時間について

■調査と分析方法■

学修時間については2つの設問で調査しています。

第1は、「授業に係る学修時間」の設問（設問37.1週間にどれくらいの時間を授業で出されたレポートや課題，授業の予習・復習の為に使っていますか）です。

第2は、「自主的な勉強に充てる時間」に関する設問（設問38.1週間にどれくらいの時間，授業に直接関係のない自主的な勉強の為に使っていますか）です。

2025年度は調査対象者数441名のうち回答が得られた306名（回答率69.39%）の結果を分析しました。

■分析■

「授業に係る学修時間」は「ほとんどしない」が8.8%とこれまでで最も高い割合となり、「5時間以上」の値も2024年度と比較して4ポイント以上減少しました。「1時間～5時間未満」の割合は微増で，学修に一定の時間を割く学生は依然としている一方，授業に係る学修をほとんどしない学生が目立って増加した点は懸念材料です（表1）。

「自主的な勉強に充てる時間」でも「ほとんどしない」が前年度比微増の31.0%で，2023年度の水準に戻っています。「5時間以上」も0.9ポイントの減少，「1時間～5時間未満」も微減ですが，これは2022年度や2023年度の値と比較すれば依然，高い水準といえます（表2）。

以上を総合すると，授業または自主的な勉強に一定の学修時間を充てる学生は依然として一定数，いるものの，いずれにもまったく取り組んでいない学生の増加が今後，どう推移するか，引き続き注視を要する点です。

表1 授業に係る学修時間の推移（2022～2025年度、回答者全体）

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
ほとんどしない	5.2%	5.4%	5.2%	8.8%
1時間～5時間未満	64.3%	65.6%	66.0%	66.7%
5時間以上	30.5%	28.8%	28.8%	24.5%

※設問37. 「1週間にどれくらいの時間を授業で出されたレポートや課題，授業の予習・復習の為に使っていますか」への回答。無回答の値は表示していない。

表2 自主的な勉強に充てる時間の推移（2022～2025年度、回答者全体）

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
ほとんどしない	40.9%	31.0%	29.2%	31.0%
1時間～5時間未満	51.3%	53.7%	59.4%	58.2%
5時間以上	7.8%	14.6%	11.4%	10.5%

※設問38. 「1週間にどれくらいの時間，授業に直接関係のない自主的な勉強の為に使っていますか」への回答。無回答の値は表示していない。